

速報であり、数値等は今後変わることがある。

## 6月27日梅雨前線豪雨による被害状況と湯沢砂防事務所の対応 (第3報)

### 1. 湯沢砂防事務所の体制

湯沢砂防事務所は、平成17年6月27日からの梅雨前線豪雨に対し、6月28日午前4時40分に警戒体制を発令して警戒に当たっています。

### 2. 芋川流域の状況について

#### (1) 降雨量および湛水位について

東竹沢地区に設置した雨量計が、28日に日雨量239mmを記録しました。これは過去(昭和35年～平成14年)2番目に大きい降雨です(1番は昭和36年8月21日の日雨量243mm)。寺野地区に設置した雨量計は、28日に日雨量278mmを記録しました。これは過去(昭和35年～平成14年)最大の規模です。(芋川流域に最も近い観測所として山古志村役場のデータ(昭和35年～平成14年)との比較。)

また、寺野では、水位が標高244.38mにまで上昇し、河道閉塞発生後に観測を開始してから最高の水位を観測しました。

#### 降雨の状況

	東竹沢	寺野
最大時間雨量	26mm (6/28 11:00)	30mm (6/28 11:00)
最大日雨量	239mm (6/28)	278mm (6/28)
連続雨量	266mm (6/27 10:00～6/28 23:00)	325mm (6/27 10:00～6/29 9:00)

#### 水位の状況

	東竹沢	寺野
今回の最高水位	152.89m (6/28 12:00)	244.38m (6/28 12:00)
現在の水位	150.10m (6/30 8:30)	243.13m (6/30 8:30)
降雨前の水位	149.70m (6/27 8:00)	242.70m (6/27 8:00)
河道閉塞後の最高水位	157.76m (H16/11/17)	244.22m (H16/11/16)

#### (2) 被害状況

29日にヘリコプターによる流域調査と踏査による巡視点検(寺野、東竹沢、竜光)を実施しました。

その結果、一部で斜面の土砂流出等が見られたものの、仮排水路は引き続き安全に上流からの流水を流下させており、河道閉塞を生じさせた地すべりにも特に異常はみられ

ませんでした。

砂防設備等の被害状況（地上巡視点検）

河川	市町村	地区	被害状況	対策状況
芋川	長岡市	寺野	仮排水路吐口下流右岸土砂流失。	応急対策（根固めブロックの投入）を手配中。
芋川	長岡市	東竹沢	仮排水路吐口右岸部の侵食防止のためのモルタル吹付箇所から漏水。	現在、漏水は止まっている。応急対策（雨水浸透防止）を手配済。

流域の状況（ヘリコプター調査、地上巡視点検）

河川	市町村	地区	状況
芋川	長岡市	檜木	河道に土砂が堆積し、檜木橋を河川水が越流している。
芋川	長岡市	塩谷川	最下流の河道閉塞の土砂及び流木が流下した痕跡有り。
芋川			芋川流域では中越地震で多数の崩壊が発生しており、今回の豪雨により斜面の侵食等がみられる。

3．魚野川、破間川、中津川、清津川流域の状況について

28、29日にヘリコプターによる流域調査と踏査による巡視点検を実施しました。その結果、工事用道路の一部で崩落が見られたものの、砂防設備には異常は認められませんでした。

砂防設備等の被害状況（地上巡視点検）

河川	市町村	地区	被害状況	対策状況
羽根川	魚沼市	コウチ沢砂防堰堤	工事用道路の崩落 (W=50m、H=30m)	応急対策を手配中。
佐梨川	魚沼市	湯の沢上流第3号砂防堰堤	工事用道路の崩落 (W=5m、H=8m)	応急対策を手配中。

4．今後の対応

対策が必要な箇所については、早急に対策を実施します。また、モニターカメラ、雨量計、水位計等の観測計器等による監視を継続します。

【問い合わせ先】

北陸地方整備局湯沢砂防事務所

副所長（技術） 本白 茂 025-784-2263（代）

湯沢砂防事務所ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/index.html>



寺野地区被災状況（平成17年6月29日撮影）



東竹沢地区被災状況（平成17年6月29日撮影）

現在は、漏水は止まっている